

平成29年度 文教厚生委員会 県外視察の概要

1 参加委員

原井 敬（委員長）、木下 功（副委員長）、岡 佑樹、丸若 祐二、
南 恒生、臼木 春夫、上村 恭子、長尾 哲見

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
7月25日(火)	國學院大學久我山中学高等学校（東京都杉並区）
7月26日(水)	横浜サイエンスフロンティア高等学校（神奈川県横浜市）
	埼玉県福祉部地域包括ケア課（埼玉県さいたま市）
	国立西洋美術館（東京都台東区）
7月27日(木)	日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター （東京都江東区）

3 調査目的及び視察概要

(1) 國學院大學久我山中学高等学校

(調査目的)

國學院大學久我山中学高等学校では、ラグビー部をはじめ、全国レベルの実力を有するクラブ（運動部）が数多く存在している。それらのクラブ活動の取組及び指導等について調査する。

(視察概要)

当校におけるクラブ活動の取組及び指導等について説明を受けた後、施設内を視察しました。



(2) 横浜サイエンスフロンティア高等学校

(調査目的)

平成21年4月に開校し、文部科学省から平成22年にスーパーサイエンスハイスクールに指定（5年間）され、また平成26年には、スーパーグローバルハイスクール（5年間）にも指定されている、横浜サイエンスフロンティア高等学校の理数教科及び英語の特徴的な指導についての取組を調査する。

(視察概要)

当校における理数教科及び英語に関する指導の取組について説明を受けた後、施設内を視察しました。



(3) 埼玉県福祉部地域包括ケア課

(調査目的)

若年性認知症患者の社会参加を促進し、その家族を支援するために、平成28年度に引き続き今年度も、若年性認知症デイサービスモデル事業を実施している、その取組について調査し本県施策の参考とする。

(視察概要)

埼玉県における若年性認知症患者の社会参加の取組について、説明を受けました。



(4) 国立西洋美術館

(調査目的)

美術館活動の展覧・教育事業や学校教育との連携、また、平成19年12月に国の重要文化財（建造物）に指定され、平成28年7月にユネスコの世界遺産へ登録されるまでの経過及び取組について調査する。

(視察概要)

ユネスコの世界遺産へ登録されるまでの経過及び取組について説明を受けた後、施設内を視察しました。



(5) 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

(調査目的)

日本赤十字社の血液製剤の安全性の向上と、安定供給の確保に向けた取組について調査する。

(視察概要)

血液事業についてDVDを視聴した後、献血された血液が輸血用血液製剤になるまでの行程（供給・需給管理、検査、製剤部門）を視察しながら説明を受けました。

